

2023年度 第2四半期
決算説明資料

株式会社ユー・エス・エス
2023年11月

2023年度（2024年3月期）：2023年4月1日～2024年3月31日

C E Oを務めております安藤でございます。

本日は大変お忙しいところ、「2023年度第2四半期 決算説明会」にご参加いただき、誠にありがとうございます。

先程、事務局からご案内しましたとおり、質疑応答を皆様と双方向でやりとりできるシステムとなっております。

まずは、私から、決算説明資料に沿って説明し、その後、質疑応答に入ります。

時間の許す限り、できるだけたくさんのご質問をお受けしたいと思います。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

それでは、資料の4ページをご覧ください。

目次



I：2023年度第2四半期 連結業績の概要

P.3

1. 2023年度第2四半期 決算のポイント
2. 2023年度第2四半期 連結業績概要
3. セグメント売上・利益の状況
4. 2023年度第2四半期 営業利益増減分析（実績）
5. 連結貸借対照表・キャッシュ・フロー要約
6. 市場動向
7. オートオークションのセグメント
8. 中古自動車等買取販売のセグメント
9. リサイクルのセグメント
10. TOPICS GMS社との提携による新たなオートローン提供

II：2023年度 通期連結業績予想

P.17

1. 2023年度 通期連結業績予想
2. 2023年度 下期 営業利益増減分析（予想）
3. 2023年度 営業利益増減分析（予想）
4. 2023年度 セグメント別売上予想

III：市場環境認識と中期的な価値創造に向けた戦略

P.22

1. オートオークション市場とUSSのシェア
2. 長期成長イメージ
3. ROE向上と中期計画
4. 財務と株主還元に関する基本方針
5. 自己株式取得について
6. 株主還元：配当政策
7. 株主還元：総還元性向
8. 事業成長と株主還元による企業価値向上サイクル

IV：ご参考

P.35

1. USSのビジネスモデル
2. 自動車市場とUSSの収益の関係
3. 新車・中古車登録台数とオートオークション市場の推移
4. 補足資料

2023年度第2四半期
連結業績の概要

2023年度 第2四半期 決算のポイント



2Q実績

■ 売上高 480億円

(前年同期比113.3%)

■ 営業利益 237億円

(前年同期比112.1%)

- 出品台数153万台（前年同期比113.1%）、成約台数95万台（前年同期比104.6%）、成約率62.0%。
- 中古自動車等買取販売は、販売台数が増加するも台当たり粗利益の減少等により増収減益。
- リサイクルは、大規模な解体工事の受注件数が増加し増収増益。

通期予想

■ 23年度通期業績予想を上方修正。

- 上期の上振れを反映し上方修正。

■ 売上高 954億円

- 当初計画比103.2%
- 通期台数計画は、出品台数307万台（当初計画比102.6%）、成約台数191万台（当初計画比101.9%）、成約率62.3%（当初計画62.7%）。

■ 営業利益 471億円

- 当初計画比104.0%

株主還元

■ 1株当たり年間配当予想を

69.4円→ **73.1円**へ上方修正。

※24期連続増配を目指す

- 配当に関する基本方針：19年度より連結配当性向を55%以上に引き上げ

■ 自己株式を取得

- 6/21付で500万株/118億円の自己株式を取得。

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

4

本日、ご説明のポイントは、3つでございます。

1つ目は、第2四半期の連結業績でございます。

4月～9月の国内の新車販売台数を見ますと、2022年秋以降、半導体や部品不足による新車不足が改善し、受注残（バックオーダー）の解消が進んだ結果、下取りや買替えによって新規に発生した中古車の流通量が増加いたしました。また、中古車需要については、国内需要、輸出需要ともに堅調に推移しており、オートオークション市場全体では、出品台数は前年同期比117%、成約台数は111%となりました。

なお、懸念しておりました、対ロシア向けの中古車輸出規制や、大手中古車販売店による不正問題について、オートオークション市場全体への影響は、ほぼなかったと思われます。

また、USSのオークション実績は、第2四半期累計で、出品台数で前年同期比113%、成約台数は前年同期比104%となり、連結業績は、売上高および全ての利益項目で過去最高を更新いたしました。

2つ目のポイントは、通期業績予想の上方修正です。主な要因は、上期の上振れ分の上乗せであり、下期は、ほぼ計画どおりといたしました。

3つ目のポイントは株主還元です。

業績予想の上方修正に伴い、1株当たりの年間配当金は、69円40銭から73円10銭に上方修正をいたします。

2023年度 第2四半期 連結業績概要



- 売上高480.9億円（前年同期比113.3%）、営業利益237.7億円（前年同期比112.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益161.6億円（前年同期比110.6%）。
- 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益のすべてにおいて、過去最高を記録。

（単位：百万円）

	2022年度1-2Q	（売上比）	2023年度1-2Q	（売上比）	前年同期比	当初計画 5/19発表	（売上比）	計画比
売上高	42,429		48,093		113.3%	45,100		106.6%
売上原価	16,467	38.8%	19,115	39.7%	116.1%	17,963	39.8%	106.4%
売上総利益	25,962	61.2%	28,978	60.3%	111.6%	27,136	60.2%	106.8%
販売費及び一般管理費	4,741	11.2%	5,198	10.8%	109.6%	4,936	10.9%	105.3%
営業利益	21,220	50.0%	23,779	49.4%	112.1%	22,200	49.2%	107.1%
経常利益	21,586	50.9%	24,131	50.2%	111.8%	22,540	50.0%	107.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	14,614	34.4%	16,164	33.6%	110.6%	15,200	33.7%	106.3%

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

5

ご覧のスライドは、決算のポイントでご説明しました2023年度第2四半期の連結業績です。

先ほどの申し上げました通り、売上高、全ての利益項目で過去最高を記録いたしました。

セグメント売上・利益の状況

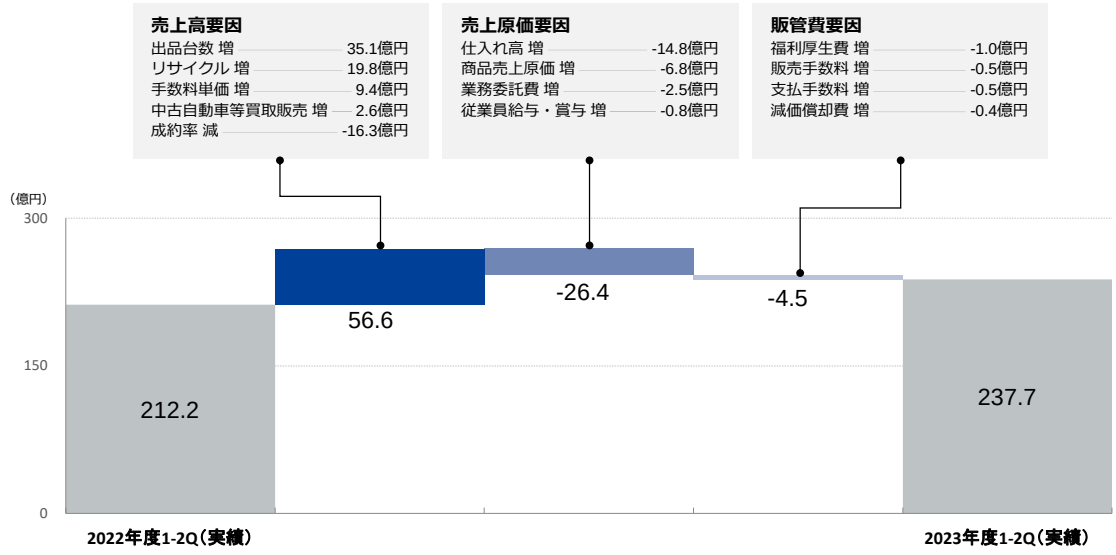
売上高	2021年度1-2Q	2022年度1-2Q	2023年度1-2Q	前年同期比
オートオークション	31,929	33,168	36,468	109.9%
中古自動車等買取販売	4,229	5,049	5,314	105.2%
リサイクル	3,579	4,162	6,149	147.7%
その他	46	48	161	333.1%
合計	39,784	42,429	48,093	113.3%
営業利益（営業利益率）	2021年度1-2Q	2022年度1-2Q	2023年度1-2Q	前年同期比
オートオークション	19,852 (61.9%)	20,434 (61.4%)	22,807 (62.3%)	111.6%
中古自動車等買取販売	85 (2.0%)	211 (4.2%)	144 (2.7%)	68.4%
リサイクル	589 (16.5%)	527 (12.7%)	854 (13.9%)	161.9%
その他	32 (70.2%)	36 (75.4%)	-41 (-)	-
調整額	9 (-)	9 (-)	14 (-)	143.0%
合計	20,570 (51.7%)	21,220 (50.0%)	23,779 (49.4%)	112.1%

※1 売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。
※2 2022年度第2四半期より、「その他」に含まれていた「リサイクル」を報告セグメントとし、2021年度第2四半期の数値は変更後の区分に基づき作成しております。

次に、セグメントごとの売上高・営業利益です。

各セグメントの詳細については後程ご説明いたします。

2023年度 第2四半期 営業利益増減分析（実績）



こちらは、営業利益の増減を前年上期と比較したチャートでございます。

まず、売上高の増加要因ですがオークションの出品台数増加による手数料の増収に加え、プラントリサイクル事業において、大型解体工事の受注件数が増加したことがあげられます。

また、中古自動車等買取販売事業において、販売台数が増加したこともあげられます。

次に、売上原価要因にある、商品売上原価の増加ですが、低額車買取や中古車買取販売事業において、売却・販売台数が増加したことによるものです。

仕入れ高の増加要因は、プラントリサイクル事業での大型解体工事に係る取扱い高の増加と外注費が増えたことによるものです。
業務委託費の増加要因は、オークション業務のうち、一部構内作業を外部委託しており、人件費が上昇したことによるものです。

連結貸借対照表・キャッシュ・フロー要約



- 投資活動によるキャッシュ・フローは主に有形固定資産の取得による支出と無形固定資産の取得による支出。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは主に自己株式の取得による支出と配当金の支払い。
- 自己資本比率は74.8%。

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

	2022年度	2023年度 2Q末
流動資産	116,057	125,185
現金及び預金	92,692	93,086
その他	23,365	32,098
固定資産	126,295	124,940
有形固定資産	100,604	99,938
その他	25,690	25,002
資産合計	242,352	250,126

	2022年度	2023年度 2Q末
流動負債	39,273	49,979
オークション 借勘定	22,595	33,651
その他	16,678	16,328
固定負債	8,925	9,724
負債合計	48,198	59,704
純資産合計	194,154	190,422
負債・純資産合計	242,352	250,126

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

	2021年度 1-2Q	2022年度 1-2Q	2023年度 1-2Q	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	14,982	20,051	21,324	1,273
投資活動による キャッシュ・フロー	-914	-4,150	-1,254	2,896
フリーキャッシュ・フロー	14,067	15,901	20,070	4,169
財務活動による キャッシュ・フロー	-6,453	-8,653	-19,676	-11,022
設備投資（支出ベース）	927	1,201	1,260	58
減価償却費	2,446	2,249	2,238	-11

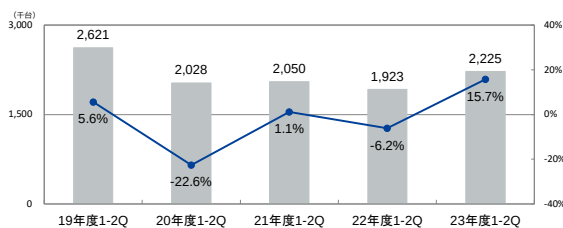
Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

8

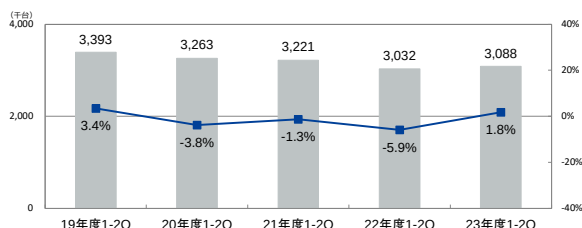
次に、連結貸借対照表でございますが、自己資本比率は74.8%と、引き続き、財務の安全性は高水準を維持しております。

市場動向

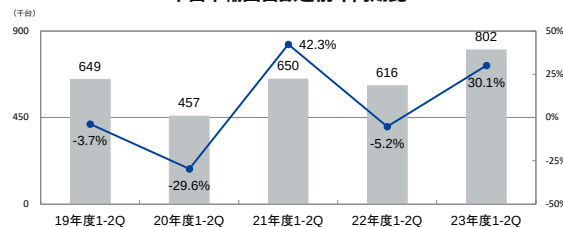
新車登録台数と前年同期比



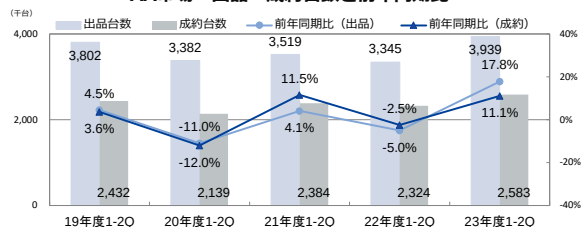
中古車登録台数と前年同期比



中古車輸出台数と前年同期比



AA市場 出品・成約台数と前年同期比



※開ユーストカーの公表数値の修正により、21年度1-2QのAA市場の出品・成約台数を適正修正しております。

ここからは、自動車流通市場の動向をご説明いたします。

新車や中古車の動向は、冒頭ご説明した通りでございます。

中古車輸出台数は、オートオークション市場全体の需要に大きく影響いたします。

これまでの過去最高は、2008年度 上期の72万台でございましたが、今年度 上期の輸出台数は80万台を記録いたしました。

これは、ロシア向けの輸出は禁輸対象車拡大が適用される前の駆け込み需要もあったと思われます。

オートオークションのセグメント① 概況

- 出品・成約台数の増加や手数料値上げによる手数料収入の増加などにより増収増益。

出品台数
153.3万台
前年同期比 113.1%

成約台数
95.0万台
前年同期比 104.6%

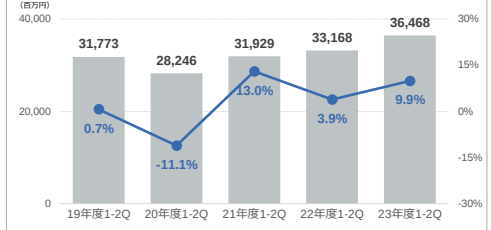
成約率
62.0%
前年同期実績 67.0%

オートオークションのセグメント第2四半期業績（累計）

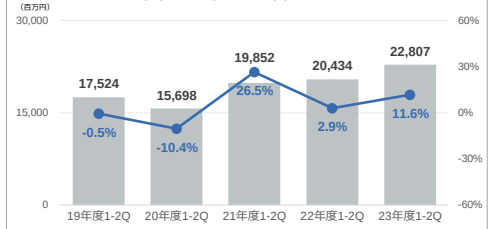
	21年度1-2Q	22年度1-2Q	23年度1-2Q	前年同期比
売上高	31,929	33,168	36,468	109.9%
出品手数料	7,538	7,595	8,669	114.1%
成約手数料	7,394	7,619	8,329	109.3%
落札手数料	11,367	11,653	12,693	108.9%
その他	5,629	6,300	6,775	107.5%
営業利益	19,852	20,434	22,807	111.6%
営業利益率	61.9%	61.4%	62.3%	-

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

売上高推移と前年同期増減率



営業利益推移と前年同期増減率



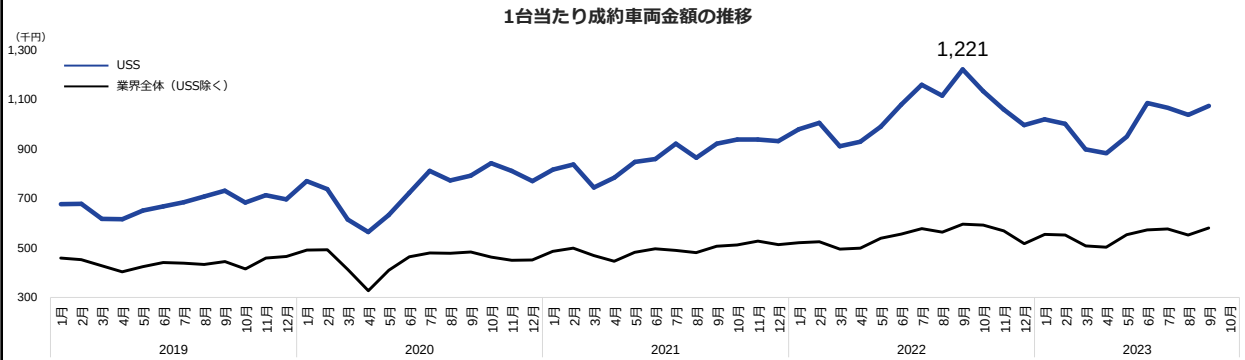
ここからは、オークションのセグメントについてご説明申し上げます。

次のスライドから、詳細なご説明をさせていただきます。

オートオークションのセグメント② 車両単価の推移



- 部品不足により新車供給不足 → 下取り車が減少 → 中古車の流通台数が減少
→ 需給がひっ迫 → オークション相場が高騰
- 2022年9月をピークに車両単価は下がるも、高値水準は続いている。



※日本のオートオークションにおける出品・成約・落札の各手数料は、成約車両金額にかかわらず車種などのコーナー毎に一律（固定制）となっており、成約車両金額による手数料の変動はありません。

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

11

ご覧のスライドは、成約車両単価（落札単価）について、USSと、業界平均を比較した資料となります。

成約車両単価は、2020年5月頃から、オークション相場の上昇がはじまり、2023年1月までの2年半以上、前年同月を上回っておりました。

足元の成約車両単価は、前年同月を下回っていますが、USSの単価は100万を超えており、コロナ前と比較しますと、まだまだ高い水準にあります。

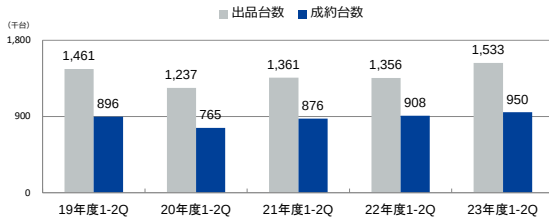
次に、成約車両単価について、USSと業界平均の差ですが、コロナ前の2019年1月は、1台あたり20万円程度であったものが、直近の2023年9月では、50万円程度まで拡大しております。

USSと業界平均の差を分析しますと、国内で小売向けといわれる、比較的使用年数の浅く、高単価の車両はUSSが圧倒的な競争力を持っているものと考えております。

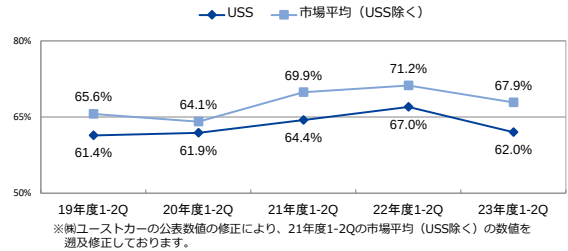
オートオークションのセグメント③ 出品・成約台数等



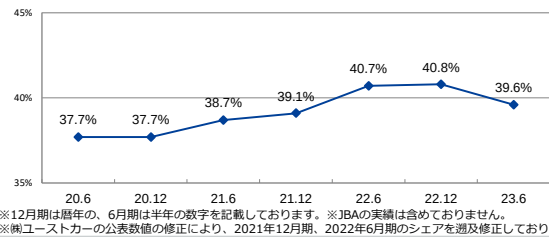
出品・成約台数の推移



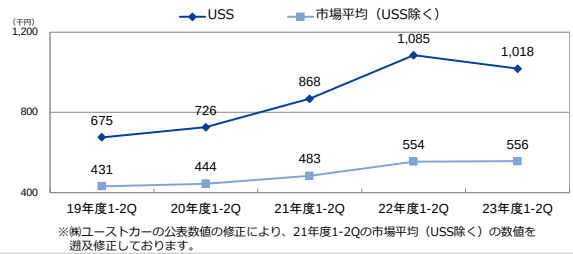
成約率の競合比較



出品台数市場シェアの推移



1台当たり成約車両金額の競合比較



Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

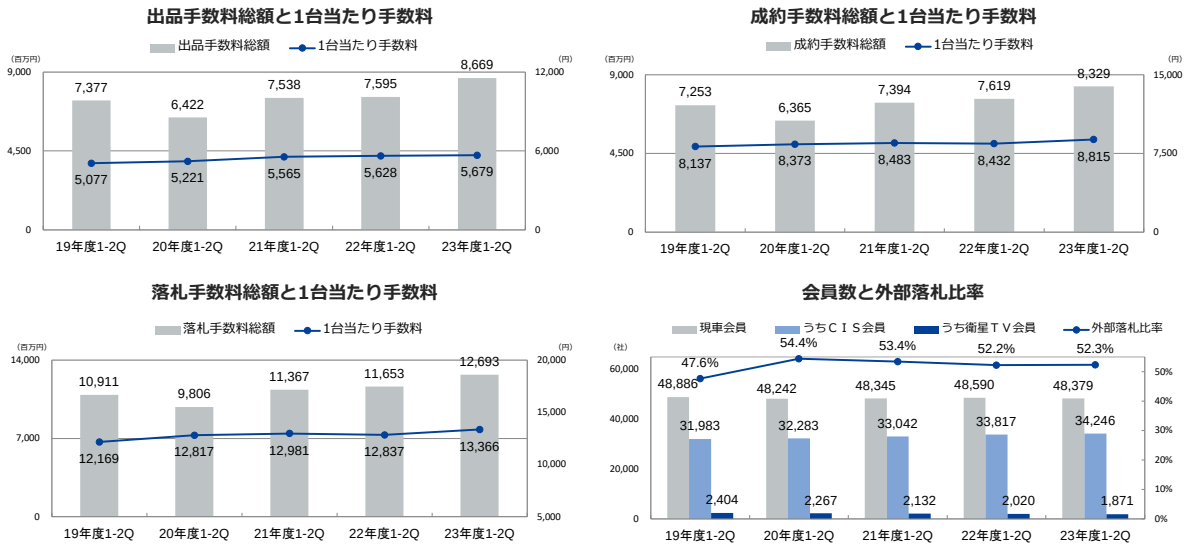
12

こちらのスライドはオークション実績の推移についてご説明したものです。

左下のグラフが市場シェアの推移ですが、2023年1月から6月のシェアは39.6%と若干低下いたしました。

これは、新車販売が増加したことにより、自動車メーカー系列のオークション会場のシェアが増えたことによるものであります。

オートオークションのセグメント④ 手数料等



※ 1台当たり手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。※JBAの実績は含めておりません。

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

13

次に、手数料単価の推移についてご説明いたします。

1月に東京会場・名古屋会場において、ほぼ全てのコーナーの成約・落札手数料を値上げいたしました。また、その他の会場は、4月に値上げを実施しております。

1台当たりの出品手数料ですが、前年同期比51円プラスの5,679円となりました。主な要因としては、手数料ディスカウントを伴うイベントを減少させたことによるものです。

次に、1台当たりの成約手数料ですが、前年同期比383円プラスの8,815円、1台当たりの落札手数料は、前年同期比529円プラスの13,366円となりました。主な要因としては、手数料を値上げしたことによるものです。

中古自動車等買取販売のセグメント



中古自動車買取専門店「ラビット」は、販売台数は増加するも広告宣伝費の増加などにより増収減益。

売上高 **3,227** 百万円
前年同期比 112.6%

営業利益 **104** 百万円
前年同期比 85.8%

事故現状車買取販売事業は、販売台数は増加するもオークション相場下落による台当たり粗利益の減少により減収減益。

売上高 **2,086** 百万円
前年同期比 95.6%

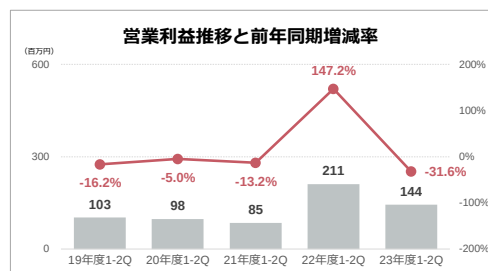
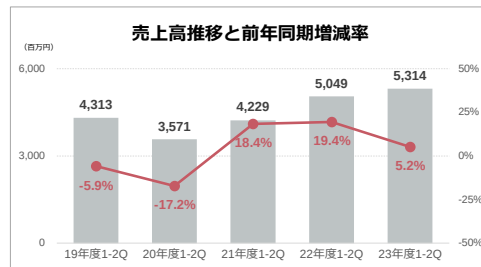
営業利益 **40** 百万円
前年同期比 45.2%

中古自動車等買取販売のセグメント第2四半期業績（累計）

	21年度1-2Q	22年度1-2Q	23年度1-2Q	前年同期比
売上高	4,229	5,049	5,314	105.2%
営業利益	85	211	144	68.4%
営業利益率	2.0%	4.2%	2.7%	-

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.



ここからは、中古自動車等買取販売のセグメントについて、ご説明いたします。

ラビットですが、販売台数が増加したものの、CM制作などの広告宣伝費が増加しました。この結果、売上高は前年同期比112%の32億円、営業利益は前年同期比85%の1億円と増収減益になりました。

事故現状車買取販売事業ですが、販売台数は増加したものの、オークション相場が下落したことにより、台当たり粗利益が減少しました。この結果、売上高は前年同期比95%の20億円、営業利益は前年同期比45%の4,000万円と減収減益になりました。

リサイクルのセグメント

資源リサイクル事業は、金属スクラップの取り扱いの減少や減価償却費の増加などにより減収減益。

売上高 **2,556**百万円
前年同期比 97.8%

営業利益 **207**百万円
前年同期比 74.0%

プラントリサイクル事業は、大規模解体工事の受注件数が増加したことにより増収増益。

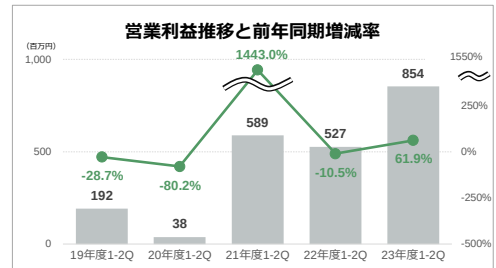
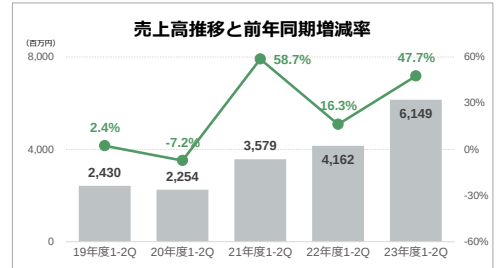
売上高 **3,593**百万円
前年同期比231.9%

営業利益 **646**百万円
前年同期比261.9%

リサイクルのセグメント第2四半期業績（累計）

	21年度1-2Q	22年度1-2Q	23年度1-2Q	前年同期比
売上高	3,579	4,162	6,149	147.7%
営業利益	589	527	854	161.9%
営業利益率	16.5%	12.7%	13.9%	-

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。



Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

15

次に、リサイクルのセグメントについて、ご説明いたします。

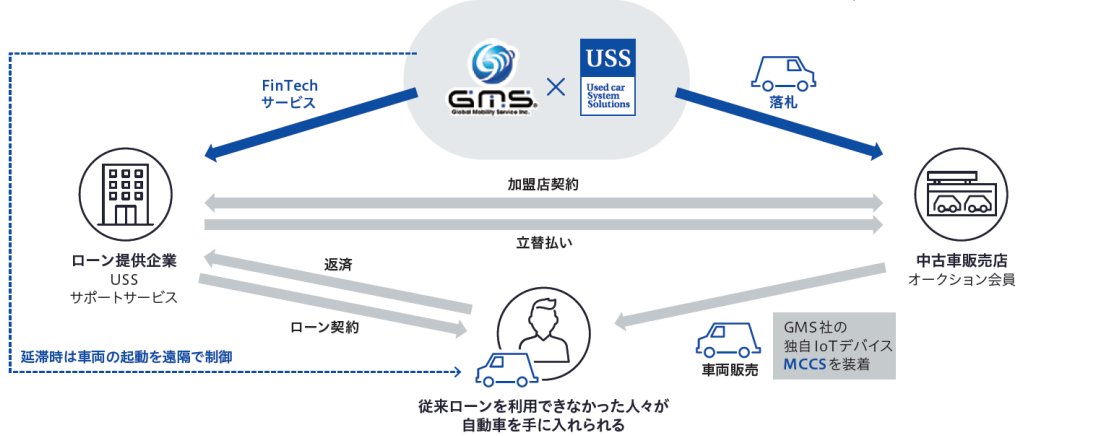
子会社のアビズが運営している資源リサイクル事業は、金属スクラップの取扱いが減少したことに加え、減価償却費が増加したことなどにより、売上高は、前年同期比97%の25億円、営業利益は、前年同期比74%の2億円と減収減益になりました。

●株式会社SMARTが運営しているプラントリサイクル事業は、大規模な解体工事の受注件数が増加いたしました。この結果、売上高は前年同期比231%の35億円、営業利益は前年同期比261%の6億円と増収増益になりました。

TOPICS GMS社との提携による新たなオートローン提供



- 金融包摂型フィンテックサービスを提供するGlobal Mobility Service 株式会社（GMS 社）と資本業務提携。
- 新たなオートローンを開始。さまざまな理由でローンを利用できない人が車を保有できるようになります。
- これによって中古車を購入する人を増やし、オートオークションの活性化にもつなげていきます。
- 2023年4月よりサービス開始。（10月末実績：加盟店件数 約500社、オートローン実行実績 約1,700件 / 約29億円）



Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

16

次に、グローバル・モビリティ・サービス社（通称：GMS 社）との資本業務提携の進捗についてご説明いたします。

まず、業務提携内容ですが、自動車ローンの審査が通りにくいフリーランスの方、入社年数の浅い方、過去に滞納履歴がある方、国内に定住する外国人の方に、USSのオークション会員である中古車販売店を加盟店として、オートローンを提供していくものであります。

GMS社は、車両に専用の機器を取り付け、ローンを滞納すると、遠隔操作で安全な場所でエンジンを停止させ、滞納が解消すると、エンジン停止を解除する、フィンテックサービスを提供しております。

当社は、このGMS社に10億円を出資しております。オートローン事業は、子会社を通じて、今年4月から本格的に開始しております。

先月10月までの7か月間の実績ですが、加盟店500社、ローンの実行実績は1,700件、ローンの実行金額は約29億円と順調に推移しております。

2023年度
通期連結業績予想

2023年度 通期連結業績予想



- 連結業績予想を修正・・・上期はオークション出品台数の増加などにより、業績予想を上回る。上期業績を反映し、通期予想を修正。
- オークション取扱台数を修正・・・出品台数307万台（当初計画比102.6%）、成約台数191万台（当初計画比101.9%）、成約率62.3%（当初計画62.7%）

	2022年度（実績）	2023年度当初計画 5/9発表	修正額	2023年度修正計画 11/7発表	修正計画／前期比
売上高	88,778	92,400	3,000	95,400	107.5%
売上総利益（売上比）	53,642 (60.4%)	55,230 (59.8%)	2,130	57,361 (60.1%)	106.9%
営業利益（売上比）	43,778 (49.3%)	45,300 (49.0%)	1,800	47,100 (49.4%)	107.6%
経常利益（売上比）	44,491 (50.1%)	46,000 (49.8%)	1,810	47,810 (50.1%)	107.5%
親会社株主に帰属する当期純利益（売上比）	30,008 (33.8%)	30,800 (33.3%)	1,100	31,900 (33.4%)	106.3%
1株当たり当期純利益（円）	122.69	127.92	4.55	132.47	108.0%
設備投資(支出ベース)	4,567	4,400	-1,000	3,400	74.4%
減価償却費	4,626	4,701	-88	4,613	99.7%

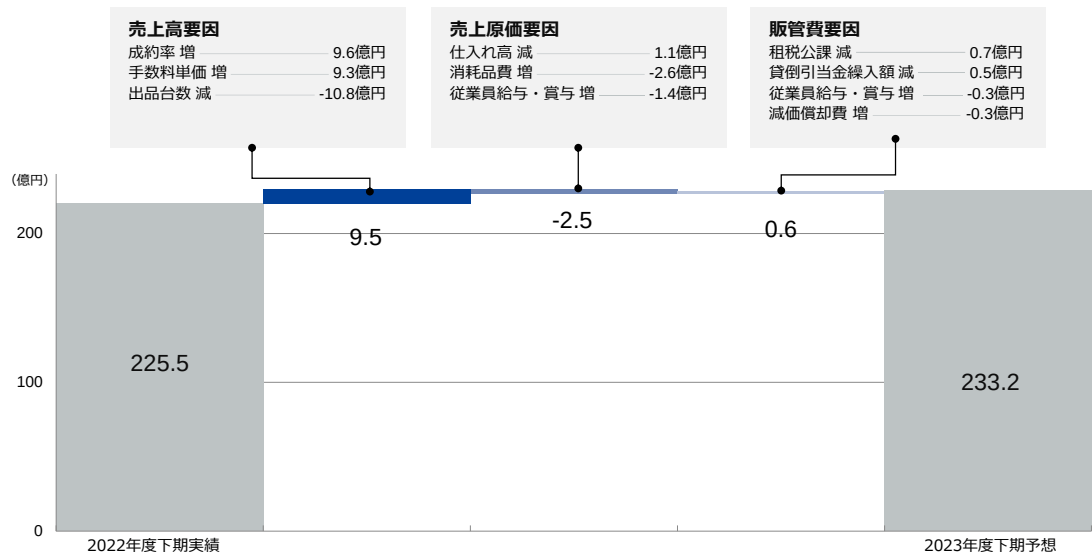
※修正計画の1株当たり当期純利益の変更は、2023年9月末までの自己株式の増減数を加味して再計算したものです。

オートオークション事業(JBA除く)	2022年度（実績）	2023年度当初計画 5/9発表	修正額	2023年度修正計画 11/7発表	修正計画／前期比
出品台数（千台）	2,958	3,000	76	3,076	104.0%
成約台数（千台）	1,863	1,880	35	1,915	102.8%
成約率	63.0%	62.7%	-0.4p	62.3%	-

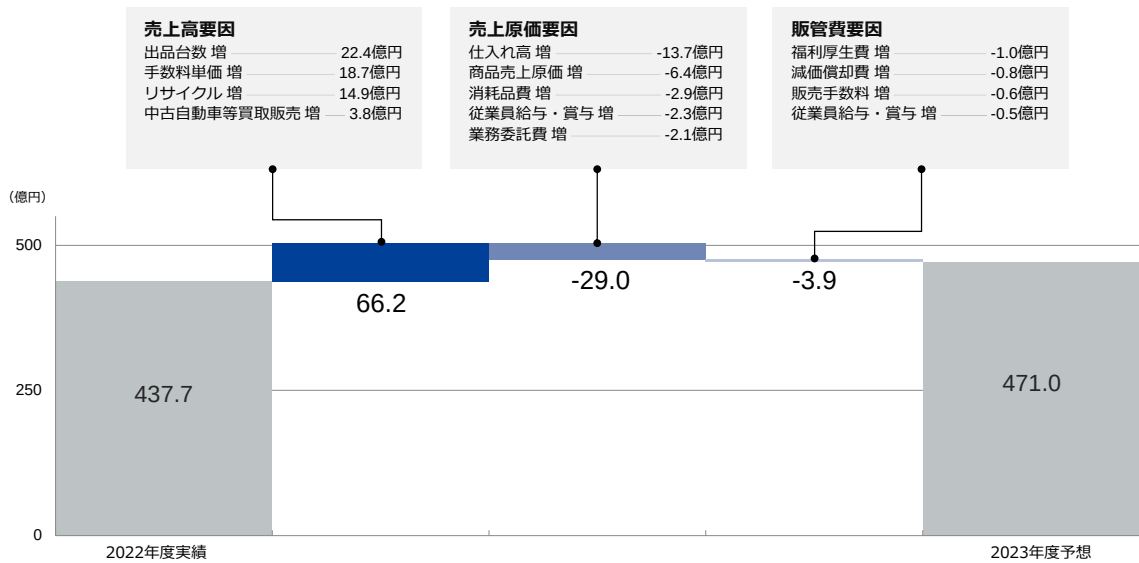
ここからは、通期業績予想についてご説明いたします。
冒頭で申し上げましたとおり、通期業績予想は、第2四半期までの業績を反映し上方修正いたしました。

次ページ以降に、下期、通期の営業利益の変動要因やセグメント単位の業績予想を記載しておりますので、後程ご覧いただけますと幸いです。
それでは、23ページをご覧ください。

2023年度 下期 営業利益増減分析（予想）



2023年度 営業利益増減分析（予想）



2023年度 セグメント別売上予想



(単位：百万円)

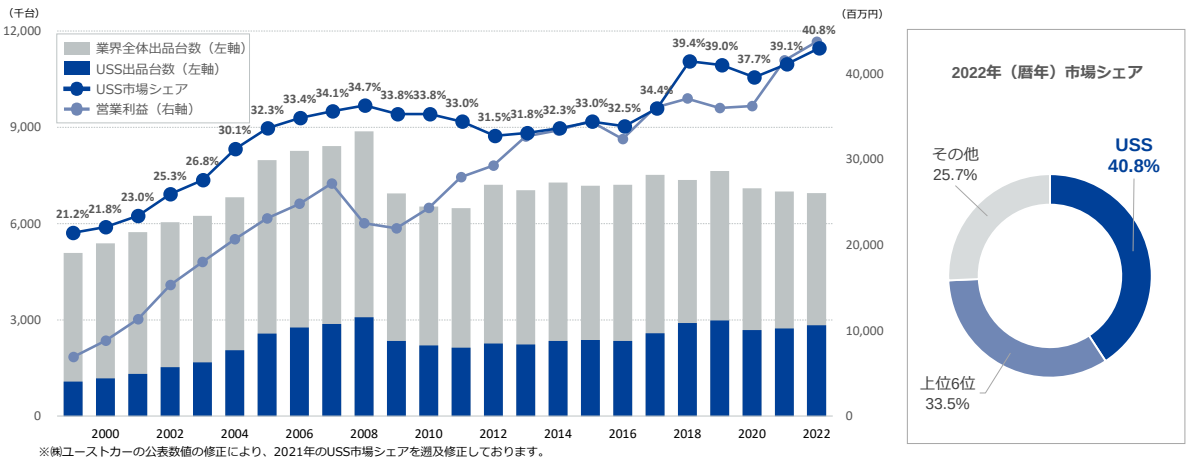
	2022年度（実績）	2023年度当初計画 5/9発表	修正額	2023年度修正計画 11/7発表	修正計画／前期比
売上高					
オートオークション	69,304	71,189	2,519	73,708	106.4%
中古自動車等買取販売	10,391	10,820	-40	10,779	103.7%
リサイクル	8,982	9,952	528	10,480	116.7%
その他	99	438	-6	431	433.6%
合計	88,778	92,400	3,000	95,400	107.5%
営業利益（売上比）	43,778 (49.3%)	45,300 (49.0%)	1,800	47,100 (49.4%)	107.6%

市場環境認識と中期的な価値創造に向けた戦略

オートオークション市場とUSSのシェア



- 金融危機(2008-2009年)以降、市場が伸び悩む中でも高シェアを維持しながら利益を拡大。
- EV化や自動運転の普及などにも対応し、さらに市場シェア拡大を目指す。



Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

23

ここからは市場環境と中期的な取り組みについてご説明いたします。
まず、1990年から現在に至るまでの市場シェアの推移でございます。

長期で見ますと、USSの市場シェアは、堅調に成長してきたことがご理解いただけると思います。

自動車業界は、100年に一度の変革期と言われておりますが、USSは、電気自動車、自動運転の普及などにも対応し、更に市場シェアを拡大することで、安定成長していきたいと考えております。

今後、EV車の普及に備え、準備を進めてまいります。EV車の評価を行うため、バッテリーの劣化診断が重要になります。そのため、当社では機材（デバイス）の開発に他の企業とともに取り組んでまいります。

長期成長イメージ



- 循環型社会への貢献を高めながら、事業を拡大。

2050年に向けてもう一つの
柱となる事業を育成していく

事業規模拡大

リサイクル事業
など

安定収益の確保

オートオークション
事業

2050

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

24

ご覧のスライドは当社の長期成長イメージです。

安定的な収益源であるオークション事業を核として、新規事業の創出など事業規模の拡大に取り組んでいきます。

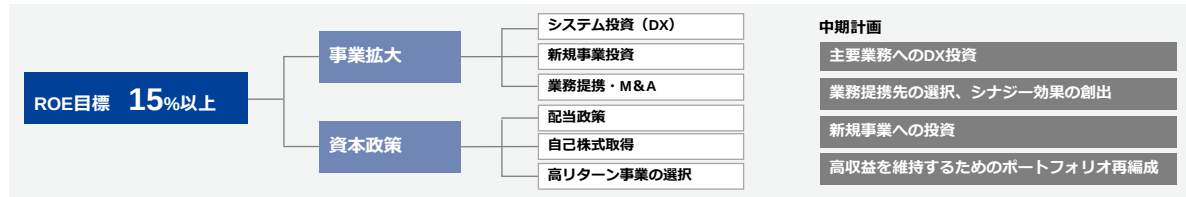
循環型社会の構築に寄与するリサイクル事業は、今後、社会の期待も市場の需要も更に高まっていくと思われ、規模拡大を推進しております。

2023年4月から開始したオートローン事業などオークションの周辺事業の開発にも取り組んでまいります。

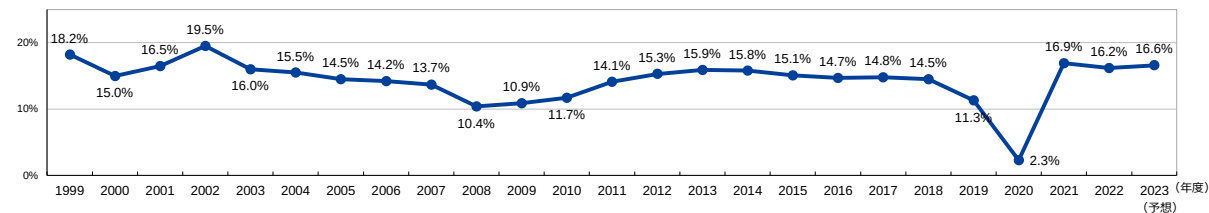
ROE向上と中期計画

- 株主資本利益率（ROE）：中期的に15%以上の水準維持を目指す。

ROE向上と中期計画のアクション



ROEの推移



Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

25

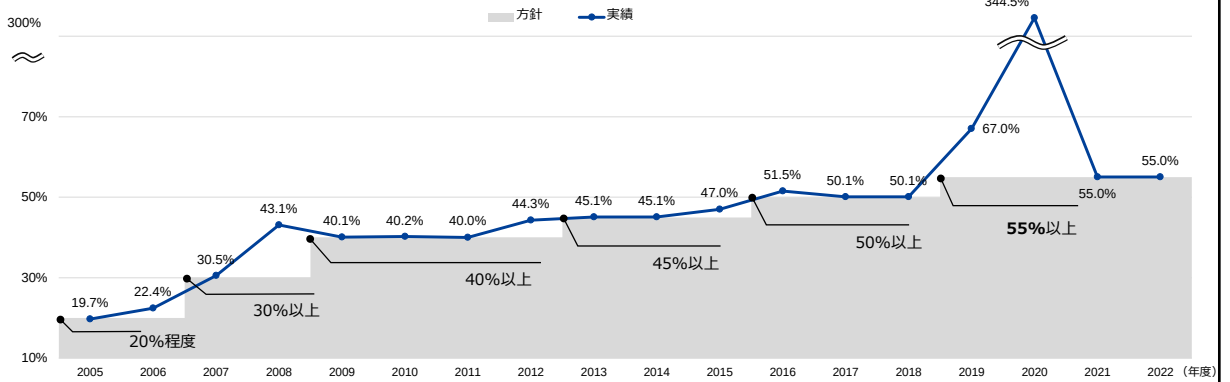
ご覧のスライドは、USSの「事業拡大」と「資本政策」について、中期的にROE15%以上の水準を目指すためのテーマや中期計画を記載しております。

また、昨年に改定した役員報酬制度では、単年度の役員賞与や、中期的な株式報酬について、業績連動指標の1つとして、ROE15%を達成率100%として連動する制度に改訂いたしました。これは、経営陣の、ROEを15%以上に向けたコミットであり、こだわっていきたい数値であります。

財務と株主還元に関する基本方針

- 成長投資とともに株主還元の充実を継続。
- 連結配当性向：2019年度より55%以上に引き上げ。

連結配当性向の推移



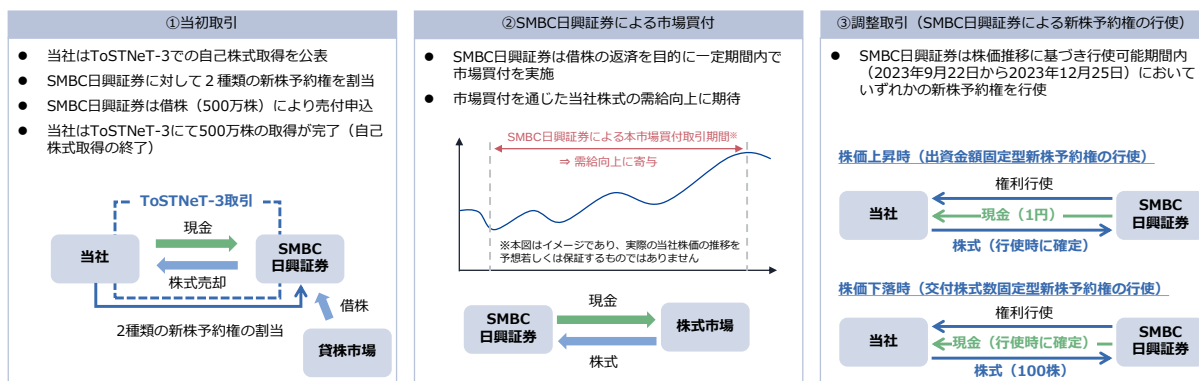
Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

26

今後の株主還元に関する基本方針についてご説明します。
 まず、配当に関する基本方針ですが、これまで段階的に連結配当性向の引上げを行っており、2019年度からは55%以上としております。

自己株式取得について①

- 自己株式取得：株主還元に対するコミットメントをより一層確固たるものとする観点でSMBC日興証券でのファシリティ型自己株式取得を実施。
- 2023年6月21日に自己株式取得を実施。予定していた500万株（約118億円）の取得を完了。
- 借株の返済を目的に実施されるSMBC日興証券による市場買付は当社株式の需給向上に寄与すると認識。



※自己株式の取得に係る詳細は、2023年6月20日付で公表の「自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けならびに第三者割当による第20回新株予約権および第21回新株予約権の発行に関するお知らせ（ファシリティ型自己株式取得による自己株式の取得）」をご参照ください。
 ※本市場買付取引期間とは、2023年6月22日から新株予約権の権利行使日の前取引日までをいいます。

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

27

次に、自己株式の取得についてご説明します。

6月21日に118億円、500万株の自己株式取得を実施しました。取得にあたり、日本版ASR取引である「ファシリティ型自己株式取得」を採用しました。こちらの詳細は、ページ以降にございますのでご参照ください。

次に、31ページをご覧ください。

自己株式取得について②

■ 本スキーム採用に至った背景

好調な業績を踏まえた上で株主還元の更なる充実を図る方策を検討

株主価値の最大化につながる資本政策を実行する必要あり

1株当たり当期純利益
(EPS)
の即時的な向上

流通株式数が即時的に減少することにより
1株当たり当期純利益（EPS）が即時に向上



市場へのメッセージ効果

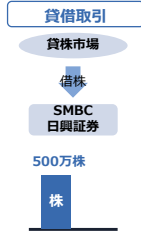
株価が適正に評価されていないことに対する
経営陣からの強力な意思表示

本スキームの採用が最適であると判断

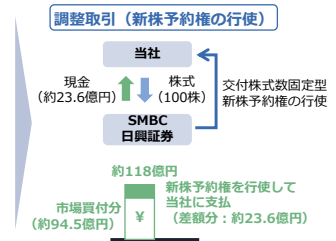
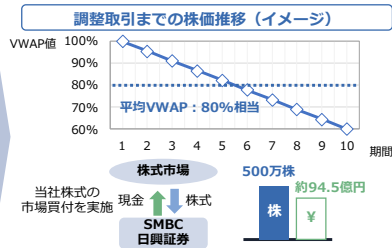
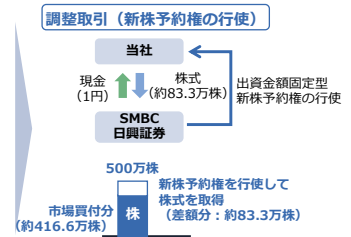
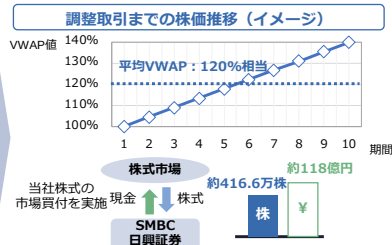
参考資料① 自己株式取得について

- 新株予約権を用いた調整取引が行われることで、事後調整期間中の平均VWAPで自己株式取得を実施した場合と同様の経済効果。

株価上昇時



株価下落時



※上記はあくまでスキーム理解のためのイメージであり、実際の当社の株価推移や調整取引内容を保証するものではありません。
※平均VWAPは期間中のVWAP値の単純算術平均値に99.90%を乗じて算出しますが、上記では単純化のため考慮していません。

参考資料② 自己株式取得について

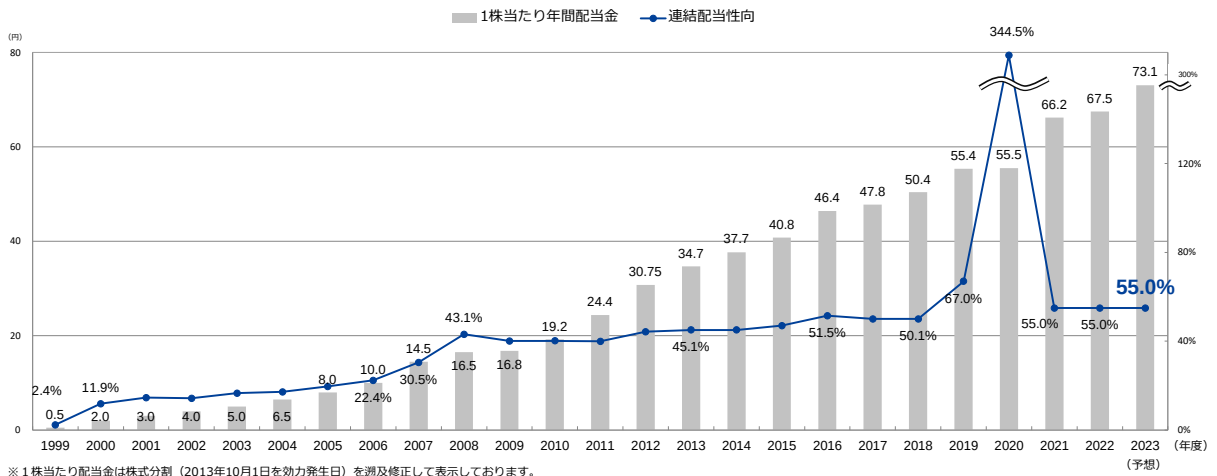
■ 株価推移に応じた調整テーブルは下記の通り。

	平均VWAPの 取得単価から の乖離率 (A)	平均VWAP (B) = 2,363.5円 ×(100%+(A))	当初 取得金額 (C)	当初取得株式数 (D) = (C)÷2,363.5円	株価上昇時		株価下落時	
					想定取得株式数 (E)=(C)÷(B)	交付株式数 (D)-(E)	想定取得金額 (F) = (B)×(D)	受取金額 (G) = (C) - (F)
株価 上昇	20%	2,836.2円	11,818百万円	5,000,000 株	4,166,700株	833,300株		
	18%	2,788.9円	11,818百万円	5,000,000 株	4,237,300株	762,700株		
	16%	2,741.7円	11,818百万円	5,000,000 株	4,310,400株	689,600株		
	14%	2,694.4円	11,818百万円	5,000,000 株	4,386,000株	614,000株		
	12%	2,647.1円	11,818百万円	5,000,000 株	4,464,300株	535,700株		
	10%	2,599.9円	11,818百万円	5,000,000 株	4,545,500株	454,500株		
	8%	2,552.6円	11,818百万円	5,000,000 株	4,629,700株	370,300株		
	6%	2,505.3円	11,818百万円	5,000,000 株	4,717,000株	283,000株		
	4%	2,458.0円	11,818百万円	5,000,000 株	4,807,700株	192,300株		
	2%	2,410.8円	11,818百万円	5,000,000 株	4,902,000株	98,000株		
株価 下落	0%	2,363.5円	11,818百万円	5,000,000 株	新株予約権の行使なし		新株予約権の行使なし	
	-2%	2,316.2円	11,818百万円	5,000,000 株			11,581百万円	236百万円
	-4%	2,269.0円	11,818百万円	5,000,000 株			11,345百万円	473百万円
	-6%	2,221.7円	11,818百万円	5,000,000 株			11,108百万円	709百万円
	-8%	2,174.4円	11,818百万円	5,000,000 株			10,872百万円	945百万円
	-10%	2,127.2円	11,818百万円	5,000,000 株			10,636百万円	1,182百万円
	-12%	2,079.9円	11,818百万円	5,000,000 株			10,399百万円	1,418百万円
	-14%	2,032.6円	11,818百万円	5,000,000 株			10,163百万円	1,654百万円
	-16%	1,985.3円	11,818百万円	5,000,000 株			9,927百万円	1,891百万円
	-18%	1,938.1円	11,818百万円	5,000,000 株			9,690百万円	2,127百万円
	-20%	1,890.8円	11,818百万円	5,000,000 株			9,454百万円	2,364百万円

※上記はあくまで調整取引の例であり、実際の当社の株価推移や調整取引内容が上記の範囲内に収まることを保証するものではありません。
※平均VWAPは期間中のVWAP値の単純算術平均値に99.90%を乗じて算出します。
※出資金額固定型新株予約権の権利行使時における出資金額（1円）および交付株式数固定型新株予約権の権利行使時に交付される株式数（100株）は考慮しておりません。

株主還元：配当政策

- 2023年度の1株当たり年間配当金：69.4円→73.1円へ上方修正（前期比5.6円増）を予想。
- 株式上場以来24期連続増配予想。



Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

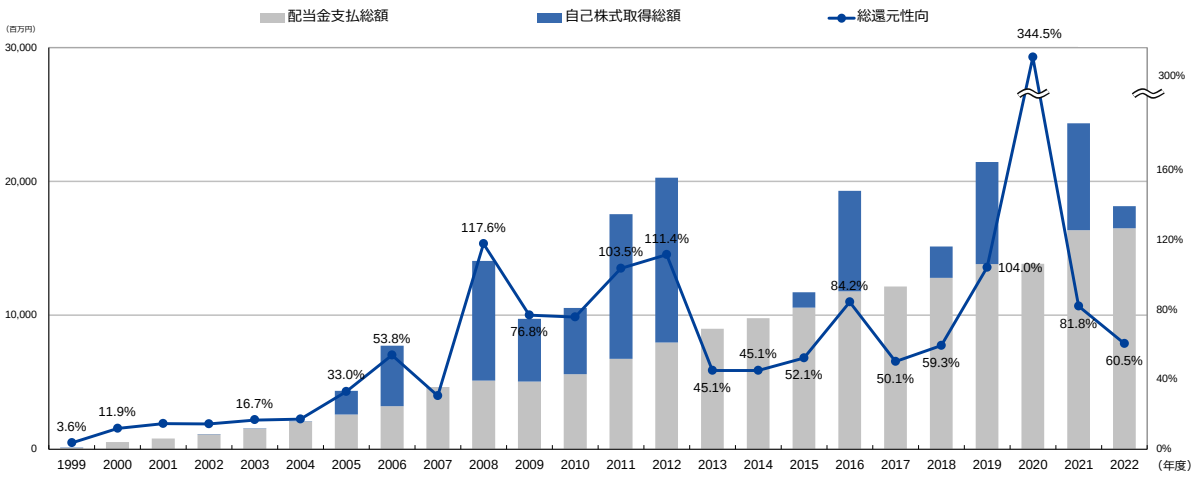
31

こちらのスライドは、株式上場以来の配当の推移でございます。
冒頭でご説明のとおり2023年度の1株当たり配当金は、73円10銭と上方修正いたしました。24期連続増配を目指して頑張っております。

次は33ページをご覧ください。

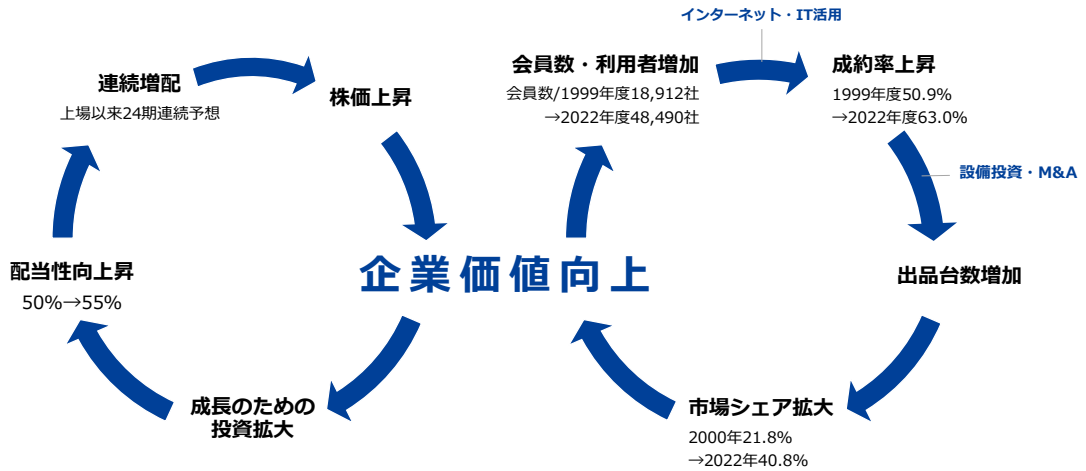
株主還元：総還元性向

■ 安定的な配当とともに、機動的な自己株式取得。



事業成長と株主還元による企業価値向上サイクル

- 成長投資と株主還元の両輪で株主価値の向上を目指す。



こちらのスライドは、当社の成長と株主還元に対するイメージ図になります。

どちらか1つではなく、両輪でUSSの企業価値向上に取り組んでまいります。

IRに関するお問い合わせ

株式会社ユー・エス・エス
統括本部 総務部

電話 : 052-689-1129

E-mail : irinfo@ussnet.co.jp

<注意事項>

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の基となる前提や予測を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料の金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。
- 本資料の百分率(%)は、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

出所

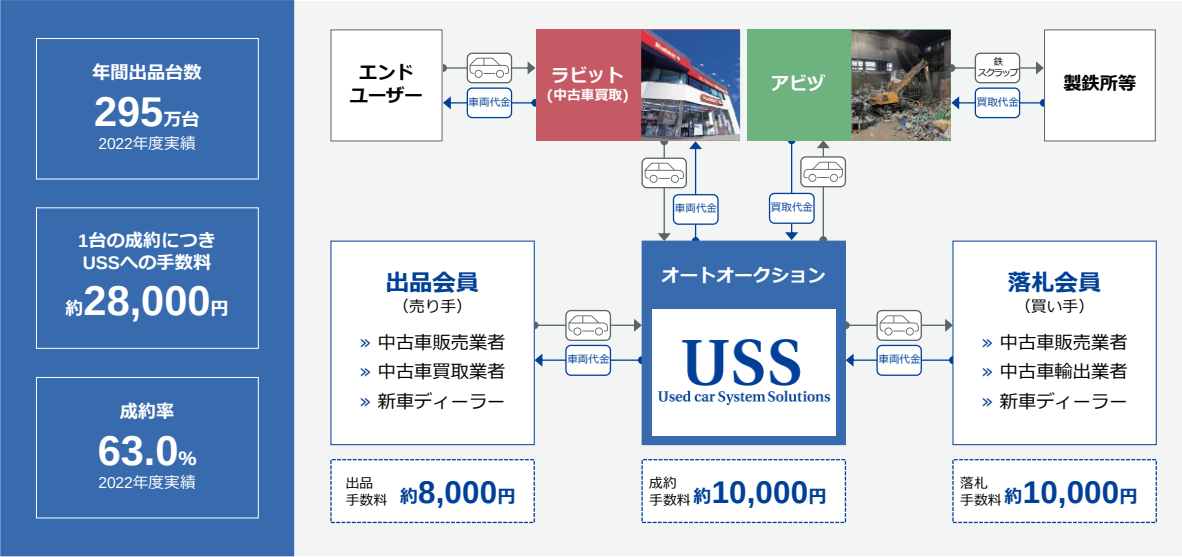
(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会、(株)ユーストカー、財務省貿易統計

最後となりますが、ご質問などがございましたら、こちらまでお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。

私からの説明は以上となります。誠にありがとうございました。

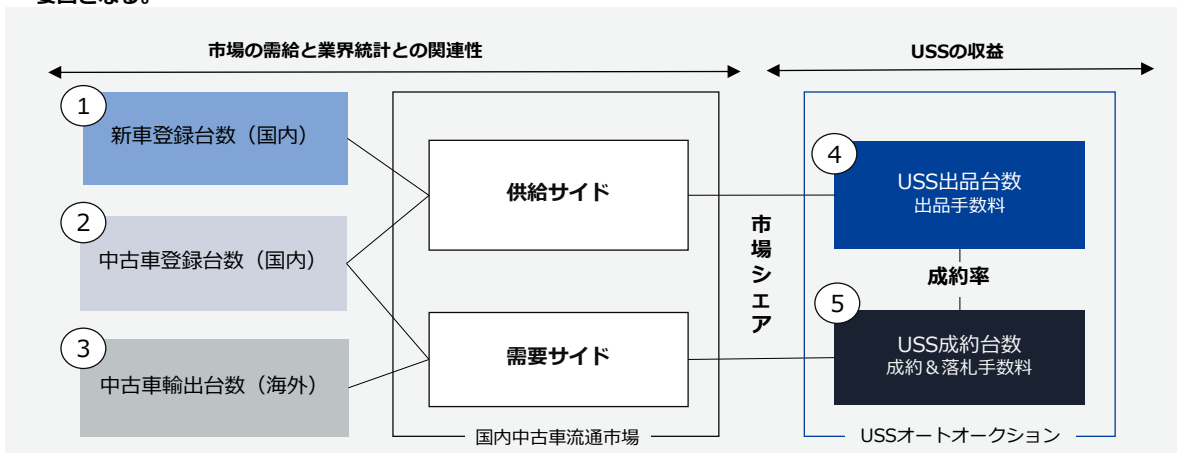
ご参考

USSのビジネスモデル



自動車市場とUSSの収益の関係

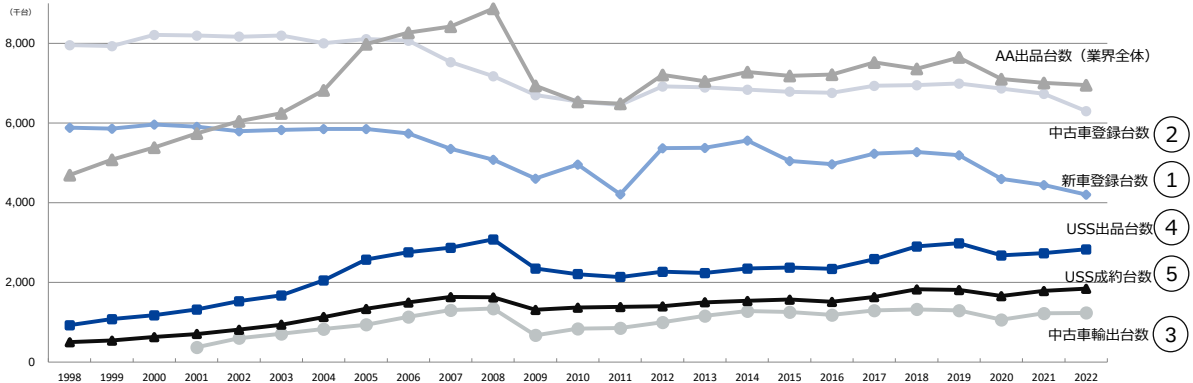
- オートオークション市場への中古車供給台数は、新車販売時の下取り車両台数の影響が大きく①新車登録台数と②中古車登録台数に連動。
- 需要サイドは国内外の中古車需要（②③）であり、近年は海外（輸出）が牽引。
- 上記市場要因に加え、オートオークション市場における市場シェアおよび成約率が、USSオートオークションの収益変動要因となる。



新車・中古車登録台数とオートオークション市場の推移

- 2000年頃までは中古車流通におけるオークション利用率上昇により、オートオークション市場が拡大。
- 2000年代半ば以降は、低年式・多走行車などそれまで解体されていた車両がオートオークション会場へ流入し、オークション出品台数の増加が続いた。
- 金融危機（2008年後半）以降のオートオークション市場は新車登録台数（供給）と中古車輸出台数（需要）におおむね連動。

新車・中古車登録台数、中古車輸出台数とオークション出品・成約台数の推移（暦年）



Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

38

補足資料：オートオークション 会場別データ (4月から9月まで)



(単位：回、台)

	開催数		出 品 台 数			成 約 台 数			成 約 率	
	23年度1-2Q	22年度1-2Q	23年度1-2Q	22年度1-2Q	前年同期比	23年度1-2Q	22年度1-2Q	前年同期比	23年度1-2Q	22年度1-2Q
東京	24	24	364,449	331,190	110.0%	233,909	231,912	100.9%	64.2%	70.0%
名古屋	24	25	239,054	219,775	108.8%	136,561	137,767	99.1%	57.1%	62.7%
HAA神戸	25	24	151,587	120,634	125.7%	88,694	79,207	112.0%	58.5%	65.7%
横浜	24	24	115,733	89,810	128.9%	72,199	61,897	116.6%	62.4%	68.9%
九州	25	24	109,594	99,584	110.1%	71,803	68,480	104.9%	65.5%	68.8%
大阪	24	25	100,890	93,134	108.3%	56,716	56,270	100.8%	56.2%	60.4%
札幌	24	24	78,800	70,434	111.9%	51,862	51,209	101.3%	65.8%	72.7%
静岡	25	24	51,418	52,910	97.2%	31,135	29,425	105.8%	60.6%	55.6%
R-名古屋	24	24	49,953	45,247	110.4%	40,914	38,829	105.4%	81.9%	85.8%
神戸	24	24	49,862	44,571	111.9%	26,153	26,902	97.2%	52.5%	60.4%
JAA	24	24	39,910	33,442	119.3%	17,821	16,625	107.2%	44.7%	49.7%
岡山	25	24	37,421	29,879	125.2%	28,611	23,353	122.5%	76.5%	78.2%
東北	24	24	32,322	27,372	118.1%	24,164	22,163	109.0%	74.8%	81.0%
群馬	25	24	31,220	24,999	124.9%	19,201	16,912	113.5%	61.5%	67.7%
新潟	24	24	26,348	23,563	111.8%	13,986	14,551	96.1%	53.1%	61.8%
埼玉	24	25	23,566	22,506	104.7%	16,779	14,340	117.0%	71.2%	63.7%
福岡	24	24	22,247	17,779	125.1%	13,212	11,722	112.7%	59.4%	65.9%
北陸	25	24	9,261	9,415	98.4%	6,783	7,056	96.1%	73.2%	74.9%
合計	438	435	1,533,635	1,356,244	113.1%	950,503	908,620	104.6%	62.0%	67.0%

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

※JBAの実績は含めておりません。

補足資料：オートオークション 月次推移の詳細



(単位：台、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
出品台数	FY21	249,661	226,767	237,143	248,298	167,498	232,175	1,361,542	225,057	211,642	200,338	194,069	233,948	305,073	1,370,127	2,731,669
	増減率	-2.2	25.7	21.0	14.2	0.3	5.1	10.1	-10.1	-7.2	-3.4	-6.6	-3.4	5.8	-3.8	2.7
	FY22	274,614	198,401	238,574	223,724	173,070	247,861	1,356,244	249,529	266,158	229,030	225,117	282,743	349,777	1,602,354	2,958,598
	増減率	10.0	-12.5	0.6	-9.9	3.3	6.8	-0.4	10.9	25.8	14.3	16.0	20.9	14.7	16.9	8.3
	FY23	293,022	227,077	274,839	250,981	210,876	276,840	1,533,635	252,343						252,343	1,785,978
	増減率	6.7	14.5	15.2	12.2	21.8	11.7	13.1	1.1						-	-
成約台数	FY21	152,866	145,088	151,456	156,301	113,210	157,678	876,599	153,735	147,200	130,978	130,829	155,225	192,736	910,703	1,787,302
	増減率	27.8	50.9	19.8	3.6	-4.5	2.6	14.5	-7.9	1.5	2.9	-1.1	-0.8	2.8	-0.5	6.3
	FY22	163,077	131,149	160,958	156,355	124,811	172,270	908,620	161,241	163,985	130,649	134,243	165,277	199,973	955,368	1,863,988
	増減率	6.7	-9.6	6.3	0.0	10.2	9.3	3.7	4.9	11.4	-0.3	2.6	6.5	3.8	4.9	4.3
	FY23	162,121	141,727	171,557	158,822	136,832	179,444	950,503	162,691						162,691	1,113,194
	増減率	-0.6	8.1	6.6	1.6	9.6	4.2	4.6	0.9						-	-
成約率	FY21	61.2	64.0	63.9	62.9	67.6	67.9	64.4	68.3	69.6	65.4	67.4	66.4	63.2	66.5	65.4
	FY22	59.4	66.1	67.5	69.9	72.1	69.5	67.0	64.6	61.6	57.0	59.6	58.5	57.2	59.6	63.0
	FY23	55.3	62.4	62.4	63.3	64.9	64.8	62.0	64.5						-	-

Copyright©2023 USS Co., Ltd. All Rights Reserved.

※JBAの実績は含めておりません。

補足資料：業界動向



業界動向

(単位：千台)

	2020				2021				2022				2023			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
新車登録台数	836	1,192	1,198	1,429	1,034	1,015	968	1,197	888	1,034	1,080	1,381	1,069	1,156		
増減率	-31.8%	-14.6%	14.6%	4.2%	23.8%	-14.8%	-19.2%	-16.3%	-14.1%	1.9%	11.6%	15.4%	20.3%	11.8%		
中古車登録台数	1,557	1,705	1,694	1,948	1,654	1,566	1,560	1,784	1,543	1,488	1,485	1,775	1,563	1,524		
増減率	-6.9%	-0.8%	4.1%	2.1%	6.2%	-8.2%	-7.9%	-8.4%	-6.7%	-5.0%	-4.8%	-0.5%	1.3%	2.4%		
中古車輸出台数	186	270	314	269	335	315	304	267	325	291	353	320	407	395		
増減率	-44.3%	-13.9%	-9.3%	-7.0%	79.4%	16.7%	-3.3%	-0.9%	-3.0%	-7.6%	16.2%	19.8%	25.3%	35.6%		

オートオークション市場

(単位：千台)

	2020				2021				2022				2023			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
出品台数	1,758	1,624	1,801	1,893	1,861	1,658	1,593	1,779	1,773	1,572	1,824	2,105	2,068	1,871		
増減率	-11.3%	-10.7%	-1.7%	-1.5%	5.9%	2.1%	-11.6%	-6.0%	-4.7%	-5.2%	14.5%	18.4%	16.7%	19.0%		
成約台数	982	1,156	1,207	1,281	1,246	1,138	1,111	1,223	1,200	1,124	1,177	1,318	1,323	1,259		
増減率	-20.7%	-3.0%	3.6%	5.3%	26.8%	-1.6%	-8.0%	-4.5%	-3.7%	-1.3%	6.0%	7.8%	10.2%	12.1%		

※輸入車の公表数値の修正により、数値を適正化しております。

補足資料：オートオークション



(単位：百万円)

	2020				2021				2022				2023			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	13,302	14,944	15,864	16,937	16,343	15,585	15,664	17,264	16,766	16,401	17,130	19,006	18,399		18,068	
増減率	-18.7%	-3.1%	3.3%	4.4%	22.9%	4.3%	-1.3%	1.9%	2.6%	5.2%	9.4%	10.1%	9.7%		10.2%	
営業利益	6,835	8,862	9,535	10,229	10,267	9,585	9,493	10,871	10,462	9,972	10,322	11,511	11,477		11,330	
増減率	-23.9%	3.8%	9.7%	11.0%	50.2%	8.2%	-0.4%	6.3%	1.9%	4.0%	8.7%	5.9%	9.7%		13.6%	

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表しております。

		2020				2021				2022				2023			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
出品台数（千台）		631	605	685	738	713	647	637	733	711	644	744	857	794		738	
成約台数（千台）		342	423	439	476	449	427	431	478	455	453	455	499	475		475	
成約率	USS	54.2%	69.9%	64.1%	64.5%	63.0%	65.9%	67.8%	65.3%	64.0%	70.3%	61.2%	58.2%	59.8%		64.3%	
	市場平均（USS除く）	56.9%	72.0%	68.9%	69.7%	69.4%	70.4%	71.0%	71.2%	70.2%	72.3%	66.8%	65.6%	66.6%		69.3%	
1台当たり成約車両金額																	
	USS（千円）	643	794	811	795	830	907	936	961	1,000	1,170	1,068	965	976		1,061	
	市場平均（USS除く）（千円）	401	481	455	484	474	494	518	513	530	581	562	536	542		572	
手数料	出品手数料総額（百万円）	3,193	3,229	3,757	3,971	3,908	3,629	3,602	4,057	3,935	3,659	4,182	4,793	4,440		4,229	
	1台当たり手数料（円）	5,083	5,364	5,509	5,413	5,505	5,630	5,685	5,566	5,556	5,707	5,645	5,617	5,609		5,753	
	成約手数料総額（百万円）	2,791	3,574	3,706	4,015	3,780	3,613	3,662	4,031	3,811	3,807	3,815	4,286	4,138		4,190	
	1台当たり手数料（円）	8,212	8,503	8,493	8,485	8,461	8,506	8,530	8,471	8,418	8,447	8,418	8,633	8,754		8,875	
	落札手数料総額（百万円）	4,408	5,397	5,649	6,118	5,817	5,549	5,540	6,168	5,863	5,789	5,886	6,446	6,331		6,362	
	1台当たり手数料（円）	12,888	12,759	12,864	12,859	12,959	13,004	12,837	12,898	12,898	12,776	12,922	12,918	13,329		13,403	
	現車会員	48,104	48,242	47,859	48,058	48,170	48,345	48,121	48,362	48,428	48,590	48,292	48,490	48,241		48,379	
その他	うちC I S会員	32,059	32,283	32,392	32,538	32,799	33,042	33,219	33,359	33,582	33,817	33,898	33,934	34,129		34,246	
	うち衛星T V会員	2,300	2,267	2,227	2,197	2,163	2,132	2,109	2,081	2,048	2,020	1,998	1,981	1,953		1,871	
	外部落札比率	55.0%	53.9%	52.8%	52.9%	53.1%	53.7%	52.0%	52.4%	52.0%	52.5%	51.0%	50.3%	51.8%		52.8%	

※JBAの実績は含めておりません。

※拠ユーストカーの公表数値の修正により、市場平均（USS除く）の数値を過及修正しております。

補足資料：中古自動車等買取販売／リサイクル／その他



中古自動車等買取販売

(単位：百万円)

	2020				2021				2022				2023			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,486	2,085	2,469	2,605	2,110	2,119	2,313	2,757	2,302	2,747	2,591	2,750	2,366	2,947		
増減率	-28.1%	-7.2%	3.3%	8.7%	42.0%	1.7%	-6.3%	5.8%	9.1%	29.6%	12.0%	-0.3%	2.8%	7.3%		
営業利益	-83	181	139	33	18	67	76	-25	12	199	11	-93	6	138		
増減率	-	112.4%	413.3%	-	-	-63.1%	-45.3%	-	-34.3%	197.3%	-84.6%	-	-45.6%	-30.7%		

リサイクル

(単位：百万円)

	2020				2021				2022				2023			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,179	1,075	1,250	1,324	1,892	1,687	1,841	1,817	2,041	2,121	2,225	2,594	3,116	3,033		
増減率	-8.7%	-5.5%	-16.7%	7.7%	60.5%	56.8%	47.3%	37.2%	7.9%	25.7%	20.8%	42.8%	52.6%	43.0%		
営業利益	-43	81	148	189	340	249	304	248	321	205	278	527	505	348		
増減率	-	37.6%	99.8%	344.8%	-	205.5%	105.3%	30.8%	-5.3%	-17.6%	-8.6%	112.7%	57.1%	69.5%		

その他

(単位：百万円)

	2020				2021				2022				2023			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	88	116	102	43	24	21	19	19	25	22	31	19	47	114		
増減率	-38.2%	-11.5%	-27.3%	-62.4%	-72.0%	-81.3%	-81.4%	-54.2%	3.7%	3.9%	66.8%	-2.9%	83.3%	402.6%		
営業利益	0	16	8	-1	17	15	12	13	19	16	-1	-7	-24	-17		
増減率	-98.8%	8.2%	-55.6%	-	6744.3%	-5.5%	45.0%	-	12.7%	10.2%	-	-	-	-		

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表しております。